

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 9 月 27 日(2022.9.27)

【公開番号】特開 2022-109829(P2022-109829A)
【公開日】令和 4 年 7 月 28 日(2022.7.28)
【年通号数】公開公報(特許)2022-137
【出願番号】特願 2021-5388(P2021-5388)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 9 月 14 日(2022.9.14)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

第 1 支点を中心に第 1 部材を回動させる第 1 回動部と、
第 2 支点を中心に第 2 部材を回動させる第 2 回動部と、を備え、
前記第 1 回動部は、
前記第 1 支点を中心に回動する第 1 回動体と、
前記第 1 回動体の側縁から突出する突出体と、を有し、
前記第 2 回動部は、
前記第 2 支点を中心に回動する第 2 回動体と、
前記第 2 回動体の側面から突出し、前記突出体の先端側と係合する突起体と、を有し、
前記第 1 回動部の回動に伴い、前記突出体から前記突起体に力が伝達され、前記第 2 回動部も回動することを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 4】
しかしながら、従来、遊技機は、可動物を不具合なく多彩に動かせることが求められて
いる。

40

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 5】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、可動物を不具合なく多彩に動かせることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

上記の目的を達成するために、本発明は、以下のような遊技機を提供する。

本発明は、

第 1 支点を中心に第 1 部材を回動させる第 1 回動部と、

第 2 支点を中心に第 2 部材を回動させる第 2 回動部と、を備え、

前記第 1 回動部は、

前記第 1 支点を中心に回動する第 1 回動体と、

10

前記第 1 回動体の側縁から突出する突出体と、を有し、

前記第 2 回動部は、

前記第 2 支点を中心に回動する第 2 回動体と、

前記第 2 回動体の側面から突出し、前記突出体の先端側と係合する突起体と、を有し、

前記第 1 回動部の回動に伴い、前記突出体から前記突起体に力が伝達され、前記第 2 回動部も回動することを特徴とする遊技機。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

20

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明によれば、可動物を不具合なく多彩に動かせることができる遊技機を提供できる

。

30

40

50